

記者発表資料
令和2年4月13日
医療人材対策室
担当：千葉
電話：022-211-2616
iryozin@pref.miyagi.lg.jp

新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者や療養中の患者
及びその家族に対する風評被害根絶に向けた知事メッセージ

新型コロナウイルス感染症患者の治療に当たる医療機関及び医師、看護師などの医療従事者の皆様が、偏見や風評被害に苦しんでいます。

お子様の保育所への受入拒否やいじめなど、いわれのない差別や偏見にさらされているという嘆きの声が、医療現場から私の元に届いています。

世界中の人々が、これまでに経験したことの無いウイルスにさらされていることに、大きな不安を抱えているのは当然のことです。

しかし、命の危険を覚悟の上で、医療に携わる医療従事者の皆様が差別的な扱いを受けることなど、決してあってはならないことです。

一人でも多くの患者を救うために、命がけで懸命に努力している医療従事者の皆様に、心から敬意を表します。我々が、このウイルスの脅威を克服するためには、一人ひとりの強い決意と行動に加えて、医療従事者の皆様の努力が必要不可欠です。

県民の皆様におかれては、様々な苦難に直面しながらも、医療現場の最前線で日々懸命に努力している医療従事者に対する感謝の気持ちを忘れないでください。

そして、医療従事者の皆様。この危機的な状況を乗り越えるため、皆様のお力を是非ともお貸しください。

どうか、引き続き県民の命を守る「最後の砦」として、お力を発揮してください。県民を代表し、重ねて深く感謝の意を表します。

また、今、まさにウイルスと闘っている患者の皆様とそれを支える家族の皆様に、いわれのない差別や偏見の目が向けられないことがないよう、県民の皆様の正しいご理解とご協力が必要です。

今、本県は、急激な感染拡大が危ぶまれる非常に重大な局面にあります。皆様のご協力が必要です。

今こそ、心を一つにして、この難局を乗り越えてまいりましょう。